

報道関係者各位

2018年7月17日(火) アクトインディ株式会社

都内の6銭湯で、子どもと家族の貸し切り風呂。親子の日記念、「こどもと銭湯」in東京 ~人生の知恵は銭湯で学べる~

アクトインディ株式会社(東京都品川区)では、7月22日(日)に、東京都内の6箇所の銭湯で「こどもと銭湯」を開催します。日本最大級の子どもとお出かけ情報サイト「いこーよ」を運営する弊社では、子どもとその家族だけの貸し切り時間を設定し、子ども、孫と一緒に銭湯を楽しんでもらうイベントとして「こどもと銭湯」を主催します。



【概要】 イベント名:「こどもと銭湯」 https://iko-yo.net/topics/1010

- 1. 開催日: 2018年7月22日(日曜日)/親子の日
- 2. 開催主体:主催:アクトインディ株式会社
- 3. 参加対象:未就学児とその保護者(親、祖父母など)
- 4. 参加料:通常の入浴料金のみ(大人460円、未就学児80円)
- 5. イベント内容:開業前に2時間程度、子供とその保護者に限定した「こどもと銭湯」の時間 を用意して、銭湯を体験してもらう。
- 6. 開催場所:都内6箇所の銭湯[小杉湯、井草湯(以上杉並区)、改正湯、はすぬま温泉(以 上大田区)、金春湯(品川区)、梅の湯(荒川区)]

(各銭湯の開催時間などの詳細はこのプレスリリースの2枚目をご参照ください)

【「こどもと銭湯」イベントのポイント】

1. 地域のコミュニティであり、災害時のインフラにもなる銭湯子育て知ってもらう機会に

現在、東京都内の銭湯の数は562軒(2017年末現在)。内風呂の普及などを理由に、10年前から4割の減少です。しかし、役割を変えて「銭湯文化」は愛され続けています。現在の銭湯はコミュニティやリラクゼージョンの場として人気を集めています。また、災害時には生活用水として風呂水を提供する銭湯もあります。こうした<u>地域インフラとしての銭湯</u>を知ってもらうイベントです。

2. 銭湯を子供に体験してもらう

銭湯は誰もが気楽に利用できる施設です。しかし、銭湯の良さを知っている親でも「子どもが騒ぐと他のお客さんの迷惑になる」と遠慮しがちです。また、そもそも銭湯に行ったことがないという大人も増えています。こうした状況に対して、<u>次の世代に「銭湯文化」をつなぎたい</u>。今回の「こどもと銭湯」では、こうした親子に銭湯初体験の場を提供します。

3.7月22日(日)は親子の日

7月の第4日曜日は「親子の日」。5月の母の日、6月の父の日に続く「記念日」として親子の日普及推進委員会が提唱・普及。弊社では「こどもと銭湯」を<u>親子の日の記念事業</u>として開催します。

本リリースに関するお問い合わせ先

P1/3



【開催銭湯と開催時間】(所在地はすべて東京都)

銭湯名	所在地	開始時間	終了時間	最終入場時間
小杉湯	杉並区高円寺北3-32-2	13:00	15:00	14:30
井草湯	杉並区下井草 5 - 3 - 1 5	13:00	14:30	14:00
改正湯	大田区西蒲田 5 - 1 0 - 5	12:30	14:00	13:15
はすぬま温泉	大田区西蒲田 6-16-11	13:00	15:00	14:30
金春湯	品川区大崎 3-18-8	12:00	15:00	14:00
梅の湯	荒川区西尾久4-13-2	13:00	15:00	14:00

【取材に関して】:下記のような取材が可能です。

- ・来場者へのインタビュー。 (親子で銭湯を楽しむ様子の撮影についてはご相談ください。浴室内の 撮影に関して許可を得ている銭湯をご紹介します)
- ・子育て層や子どもたちを迎え入れる、各銭湯の経営者へのインタビュー。
- ・子どもたちに「銭湯文化」継承の場を提供する、主催会社(アクトインディ株式会社)へのインタ ビュー。

◆子どもとお出かけ情報サイト・アプリ「いこーよ」について ~子育て層の8割以上が利用*1、全国をカバーしたスポット・イベント情報~

2008年12月にサービスを開始した日本最大級のファミリー向けお出かけ情報サービス。

全国のお出かけスポットやイベントを調査しデータベース化。

【特徴】

①全国を網羅した掲載数

- ・スポット情報 62,000件以上、イベント情報常時3,000件以上。
- ・体験記や口コミ29,000件以上の豊富な掲載情報。※2

②子育て層に支持された利用者数

・年間UB数:4,800万以上、 <u>年間PV数:4億6,000万以上</u>。※3

3ユーザー利便性を考えた検索性

- ・「地名 子供」といった目的の曖昧なワードでも検索上位に表示される設計。
- ④アプリ(iOS、Android対応)版「いこーよ」も*4
- ・2016年7月には、GPS連動でお出かけ先探しと経路検索が可能に。

「いこーよ」 https://iko-yo.net



※1 分母:平成22年国勢調査の0-9歳の親:1,335万人、 分子:スマホ年間UB(約2,900万)から、スマホ端末の買い替えによる重複及びターゲット外流入を排除した数字(UBの40%) 計算式:2,900万UB×40%÷1,335万人≒87%

※2 2018年1月10日現在。掲載スポットの主なジャンルは、遊園地、公園、動物園、水族館、植物園、キャンプ場、ハイキング、果物狩り、農業体験、博物館、工場見学、美術館、名所・史跡、神社・寺院、アスレチック、映画館、児童館、図書館、プール、海水浴場、温泉、宿泊施設、スキー場、レストラン、ショッピング、道の駅、教室など。

- ※3 (2017年1月1日~2017年12月31日実績)
- ※4 iOS版アプリは2016年7月28日、Android版アプリは2017年2月13日に配信開始。

本リリースに関するお問い合わせ先



◆主催会社の経営者について

下元 敬道(しももと たかみち) 41歳

1976年12月、高知県生まれ。 青山学院大学経営学部卒業。IT企業を経て2003年に26歳で独立し、アクトインディ株式会社を設立。 独立の思いは「ネットを使って世の中に価値を発信し、課題解決をしたい」。当時、情報不足が問題となっていた葬儀業界に着目し、ネット上で葬儀社を紹介するサービスを日本に定着させた。

その成功で「情報の活性化が、業界と利用者双方から喜ばれる」ことを確信。その思いを持って子育て層・子ども向けサービスに着手し、2008年に「子どもとお出かけ情報サイト『いこーよ』」をスタート。趣味は、墓参り、子どもと遊ぶこと、野球。

◆主催会社の概要

Detindi

社名: アクトインディ株式会社

所在地: 東京都品川区西五反田 1-27-2 ヒューリック五反田ビル8F

代表取締役: 下元敬道 (しももと たかみち)

設立: 2003年6月4日 (今年で創業・創立15周年)

主な事業:子どもとお出かけ情報サイト「いこーよ」(https://iko-yo.net)の企画運営

社員数: 85人(時短社員等を含む。2018年6月1日現在)

URL: https://actindi.net

子会社・関連法人:せいざん株式会社(シニア向け事業)

一般社団法人次世代価値コンソーシアム(社会貢献活動)





受賞歴:

- ・東京都オープンデータアプリコンテスト「知事賞」受賞 2018年3月
- ・「第11回 キッズデザイン賞」(主催:キッズデザイン協議会、後援:経済産業省、消費者庁、 内閣府)2017年
- ・「Ruby bizグランプリ2017」(主催: Ruby biz グランプリ実行委員会/島根県)2017年
- ・「第4回グッドライフアワード」実行委員会特別賞(環境省)2016年

◆主催会社(アクトインディ株式会社)の沿革

2003年6月4日 アクトインディ株式会社設立

2003年7月 日本でほぼ初めて、ネットを通じて葬儀会社を紹介する事業

「葬儀サポートセンター」を スタート(2014年12月サービス終了)

2005年11月 霊園墓地検索サイト ついのすみか スタート(2017年2月サービス終了)

2008年12月 子どもとおでかけ情報サイト「いこーよ」スタート

2013年6月 資本金6,000万に増資

2015年7月 日齢通知サービス「BetterDays」スタート 2017年4月 子会社としてせいざん株式会社をスタート。

創業以来のシニアマーケティング事業部のサービスを移管

2018年4月 従業員増加に伴いオフィスを移転。従前の2倍強の面積の広さに拡張

2018年6月4日 創立15周年を迎えた

以上